



左が園芸部長の関さん。

赤く熟したミニトマトの実を幼稚園児達が次々と収穫していき様子を、目を細めて見守る関昭男さん。山北町老人クラブ連合会の園芸部長だ。

### 畑で交流事業

園芸部では、約二六〇平方メートルの畑を借りていて、そこでミニトマト三十苗を育てている。ちょうど実が熟した頃に、近くの幼稚園と保育園の子供達が収穫にやってくる。二十年以上続く世代間交流だ。「昔は、子供の身長より高いところに実がなつて、抱きかかえて収穫したこともあったけど、苗を改良して、今では子供の手の届くところに実がなるようにしたん

だよ。」畑にはサツマイモもあって、こちらも秋になると子供達が芋ほりにやってくる。子供達は、収穫したトマトや芋を家に持ち帰る。園児の家族にも喜ばれる恒例行事だ。「同じ畑では、菊作りもやっています」と関さん。東京都品川区との地域交流事業で、毎年五月に品川区から小菊の苗二〇〇鉢以上が届き、それを育てて九月にまた品川へ返す。こちらも三十年以上続いている活動だ。約四十世帯の協力者に二鉢ずつ自宅で管理してもらい、残りを畑で育てる。園芸部員五人と部のOB



返納された菊は、老人施設や区のセンターなどでみんなの目を楽しませているんです。品川でも同じ菊の苗を育てているんですが、山北の苗の方が先に花をつけるんですよ。水と空気の違いでしょうかね」と日に焼けた笑顔をほころばせた。(小松薫)

### 山北町老人クラブ連合会園芸部

### 関昭男さん

# ゆめジャーナル 神奈川

ゆめクラブ神奈川  
公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会  
発行人/三橋 道明 編集/齋藤 武雄  
〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2  
電話/045(311)8737 FAX/045(312)4288  
印刷/ (株)ジェイ・スタッフ

通巻 192号 平成29年1月15日 (年2回刊)  
発行部数・100,000部  
Eメール kanagawa@yumekurabu.or.jp  
ホームページ http://www.yumekurabu.or.jp



## 「クラブをつくろう！」の紹介 — 第5回 — 連合会に再加入! ~その理由は? ——横須賀市老連「不入斗第3笑生会」

### ●老舗クラブの決断

会の発足は昭和31年10月28日。老人会が地域に作られ始めた頃、連合会などはまだ存在しない時から活動をしている。連合会を脱会したのは平成25年3月31日。脱会理由はよくわからないが、同じ時期に第1、第2笑生会も脱会している。ところが第3笑生会は平成27年9月1日、連合会に再加入をする。



小学生下校時の見守り  
~小学生の下校の安全誘導を担う~

### ●再加入の理由①「友愛活動」

平成27年当時の会長は友愛活動を熱心に行っていた。独居3名、日中独居8名の訪問活動を今も継続している。連合会に入っていれば友愛チームの補助金が利用できる。今後も地域の見守り活動は増々重要性が大きくなる。活動継続のために加入した。



御嶽神社の清掃は  
月に2回行っている

### ●再加入の理由② 「老人クラブ傷害保険」

多くの会員から「以前に入っていた保険に脱会したから入れなくなってしまった!」と言われた。転んだりしやすい年齢で、ケガをすれば治るのに時間もかかる。「役員は全員24時間総合型に入っている」とのこと。



恒例「朝のラジオ体操」  
~毎朝自然に30人くらいが  
集まって始まるラジオ体操~

### ●受け継いだ活動を続ける

「活動はどこクラブでもやっている事ですよ。」突然会長に任命されて、役員もほとんどが新人。「パソコンでの資料作成や行事で忙しいけど、自分のアンテナの感度を高めて、わくわくドキドキ感を持ちながらやっています。」と老舗クラブを継いだ石田会長は笑顔で話した。

写真提供/横須賀市老連  
「不入斗第3笑生会」

老人クラブのご案内 神奈川県

検索

ゆめクラブ神奈川は「祝寿共済保険白寿1,300円コース」を推薦いたします。

神奈川県内の自営業の方・中小企業にお勤めの方はもちろん、そのご家族様までご加入いただける安心の保障!!

もしものケガの備えに **祝寿共済保険 白寿**

福祉振興財団 **1,300円コース**

フリーダイヤル 0120-180890

当ジャーナルは仲間作りを一つの目的として活動状況をお伝えし、特に新クラブ、特色あるクラブを積極的に紹介していますが、今後も皆様からのそのようなクラブのご推奨及び身近な情報のご提供をお待ちしますのでご協力の程をよろしくお願い申し上げます。

編集委員長に就任した齋藤です。高齢化が進み、今や人生百歳時代を望めるようになり、元気で過ごせる健康寿命を延ばし、平均寿命との差を短くすることが叫ばれています。この達成には個人の努力も必要で、適切な食事、適度な運動、仲間作りの場を多くするが大事で、この仲間作りが老人クラブの出番となります。



平成二十八年度の改選で新年明けましておめでとうございます。ご挨拶です。

「ゆめジャーナル神奈川」編集委員長の就任ご挨拶  
齋藤 武雄

こだま

# 年頭のあじわい

公益財団法人神奈川県老人クラブ連合会

ゆめクラブ神奈川

理事長 二橋 道明



高齢者が四人に一人から三人に一人という少子高齢化の波が押し寄せて来る中、どのように対処していくのかが問われています。

## 一 求められるのは健康寿命を伸ばす

人生百年 元気で、仲良く、豊かに、楽しく生きる。「誰の世話にもならず、長生きしたい」とは、高齢者の願いであります。健康、体力をどのように維持して

いくのか、目標を立て、日々実践努力して行く毎日が自分との戦いであります。

## 二 地域社会の担い手として活動

今までの豊富な知識と経験を活かし活動することあります。一億総活躍社会には、高齢者や女性の社会参加が求められています。家族の中で、地域社会の中で安心・安全な生活ができる関わりを持ち、先導をお願いしたいのです。

## 三 ゆめクラブ、老人クラブ 後継者の育成

地域社会の中で「自分さえよければ」「加入メリットがない」「活動内容がわからない」「役員などやらされる」等の課題も、会員の元氣な楽しい活動の呼びかけ、声かけで、仲間にお誘いすることで、良さに気づいて頂くことができると思います。本年も、良き年でありませう。会員の皆さんの活躍に期待をし、年頭の挨拶に代えさせて頂きます。

## ゆめクラブ神奈川事務局から

平成二十八年度に予定されている行事や事業は皆様方のご理解とご協力をいただき、おおむね順調に進捗しているところですが、その中から、いくつか報告させていただきます。

### 【全国大会等への参加】

#### ○関東甲信越ブロック 老人クラブリーダー研修会

一都十県五市で構成する「関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会」が、六月二十日～七月一日にかけて栃木県日光市で開催され、本県からは、三橋理事長をはじめ十二名が参加しました。

一日目は、全国老人クラブ連合会の河野参事から、「老人クラブ組織の発展に向けて―全国運動、行動提案―」と題した基調報告があり、

高齢者を取り巻く社会情勢や新地域支援事業に向けての老人クラブとしての行動提案等について説明が行われました。

その後、各都県市の参加者は四つの分科会に分かれ、それぞれの分科会のテーマに則した特徴的な取り組みを行っている単位クラブや市町村老連の会長から事例発表があり、分科会参加者との間で熱心な意見交換が行われました。

#### 第一分科会「仲間を増やす活動の推進」

#### 第二分科会「健康づくり・介護予防活動の推進」

#### 第三分科会「地域支え合い活動の推進」

#### 第四分科会「若手高齢者の力を生かす活動の推進」

二日目は平成二十八年度関ブロ

会長表彰式典が行われ、本県では十四名が受賞しました。

次に地元の日光市天台宗観音寺住職の千田孝明氏から「世界遺産『日光』その謎と魅力」として、古くから信仰されてきた東照宮、一荒山神社、輪王寺の「一社一寺」を中心に、ご自身の研究成果などを交えたご講演がありました。

この関東甲信越ブロック老人クラブリーダー研修会は、来年度は千葉県千葉市で開催される予定となっております。

### 【役員・活動推進員合同研修会】

七月二十一日にかながわ県民センターにおいて、県老連の役員や活動推進員など計九十名の参加をいただき、役員・活動推進員合同研修会を開催しました。

今回の研修では、「新地域支援事業」に着目し、関東信越厚生局の大和田修弘氏に「介護保険制度」と「地

域包括ケアシステム」の構築について、国における介護保険制度の考え方等について説明をしていただきました。

また、県内老連の中で取り組みが進んでいる大和市老連の齊藤会長やズシッブ連合会の内野副理事長から、それぞれの取り組み状況等について報告していただきましたが、今後の各地域における取組みを考える参考にもなったのではないでしようか。(三面に特集記事掲載)

### 【ゆめクラブ大学】

この事業は、神奈川県からの事業委託を受け、老人クラブ活動との連携・協働により、健康寿命日本一に向けて介護予防や生きがいづくりの支援に取り組んでいるものです。

今年度もブロックごとに二回ずつ、県内在住の高齢者を対象として、高齢者の健康づくり等に係る実技も含めた講座を開講しており、出席

## たよれる街の法律家

行政書士は、各種許認可・登録申請、遺言書の作成や相続手続き、様々な契約・届出等のご相談から書類作成・提出までサポートしています。ぜひご活用ください！



行政書士キャラクターユキマサくん

### 神奈川県行政書士会

〒231-0023 神奈川県横浜市中区山下町2産業貿易センタービル7階  
TEL 045 (641) 0739 FAX 045 (664) 5027

## あさひ国際旅行日帰り企画

# 河津桜まつり かななみの桜・浄蓮の滝

- 旅行代金@5800円(昼食付)
- 出発日：2月27日(月)・28日(火)

旅行詳細・お問合せ先は下記まで  
平塚(営) 0463-35-2100 横浜(営) 045-730-3381

# 平成30年度で全国すべての市町村が実施『新地域支援事業とは?』

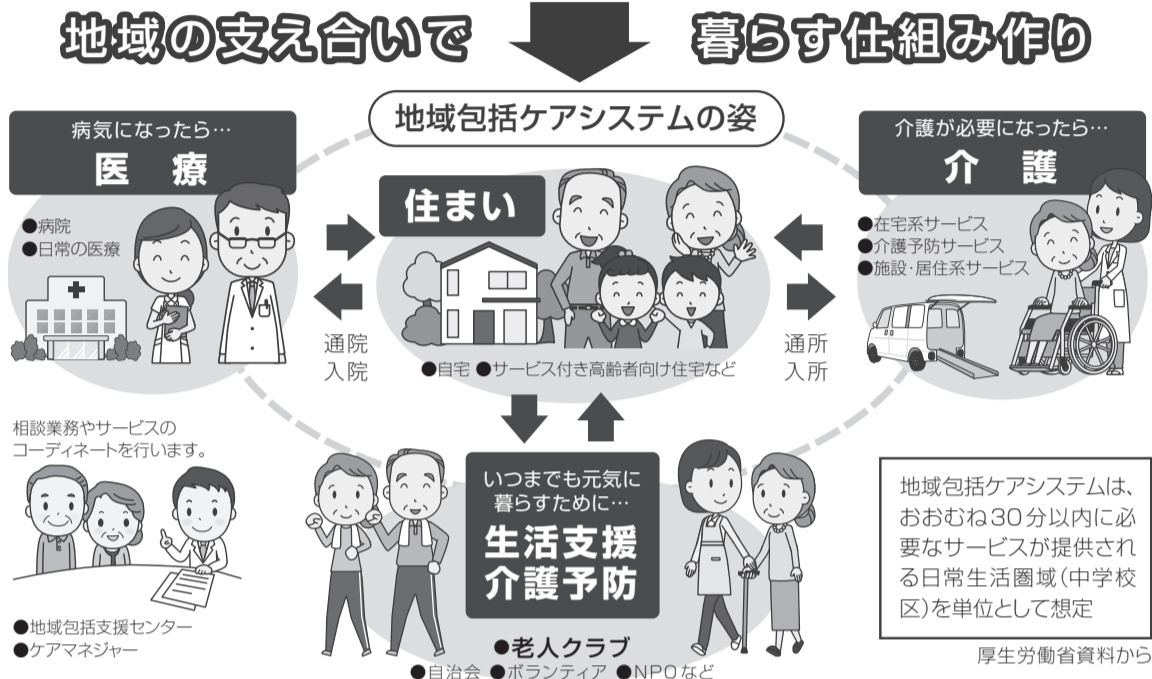
## クローズアップ 役員研修会

平成28年7月21日、かながわ県民センターで開催した役員・活動推進員合同研修会では、平成30年度から市町村独自で行う地域包括ケアシステムについて、「老人クラブとして積極的に事業にかかわる」をテーマに関東信越厚生局の方の講演、大和市、逗子市の事例発表を行いました。

◎制度の説明 講師：関東信越厚生局 大和田修弘氏

**背景**

- 2020年、75歳以上の人口が64～74歳の人口を上回る。●2025年、団塊世代が75歳以上に。
- 在宅医療・介護の推進。●2025年予想介護保険料8,165円(全国平均)当初の2.7倍へ。
- 75歳以上になると認知症発症率、介護認定率が上昇。●高齢者用施設数は高齢者数の伸びに追いつかず常に不足。



### ◎事例発表

	発表内容	その後…
大和市	平成27年7月から「高齢者生活支援サービス構築研究会(協議体)」のメンバーに老連会長が入っている。11地区で拠点づくりを進めていくことになっている。	コーディネーターの人選や協議体の運営等について検討を行うが、地域での理解を得るため準備会を各地域で開催し、第2層協議体と共にさらに詳細を詰める作業に入る予定で、これに老連も関わっていく。
逗子市	平成27年12月、新地域支援事業に参入するため「プロジェクトチーム」を立ち上げ、老連メンバーの他、市福祉課や社協にも加わってもらった。現在、ニーズ掘り起し調査中。	2つの事業を実施すべきとした。①買い物支援事業(配送事業だけではなく、高齢者自身が買物に行ける仕組み作りも検討)②清掃支援事業(室内清掃や庭木の手入れチームを編成し、市補助金事業制度を活用)

**新ジャーナル編集委員のご紹介**

委員長	齋藤 武雄	横三ブロック/葉山町
副委員長	田場川 善雄	湘南ブロック/藤沢市
	大友 昭夫	西湘ブロック/小田原市
	干川 兵二	県央ブロック/綾瀬市
	前田 庸夫	足柄上/松田町
	板倉 忠臣	相模原ブロック/相模原市
	江原 眞佐美	女性会議書記/葉山町
	高橋 一秀	外部委員/神奈川県社協

### 老人クラブは何をすればいいのか?

1. 「協議体」へ参加  
市町村行政の計画を把握し、その話合いの場に出ましょう
2. 老人クラブ活動を活かした  
介護予防・生活支援(友愛)活動を続けましょう



者には修了証を交付しています。

横須賀・三浦ブロック／一回目が十月十三日、二回目は十月二十日に県立保健福祉大学で実施しました。

湘南ブロック／一回目が九月二十九日に寒川町総合体育館で実施、二回目は二月二十三日に秦野市保健福祉センターで実施予定です。

県央ブロック／一回目が一月二十日に、二回目は一月二十七日に厚木市ことぶき荘で実施予定です。

西湘ブロック／一回目が八月二十四日におだわら総合医療福祉会館で実施、二回目は十一月十一日

に真鶴町民センターで実施しました。

足柄上ブロック／一回目が十月三日に中井町民保健福祉センターで、二回目は十二月二日に山北町生涯学習センターで実施しました。

相模原ブロック／前期・後期という形式で、相模原市立あじさい会館で実施しました。

各ブロックにおける開催状況等は前述のとおりですが、毎回、多くの方の参加をいただき、またアンケート結果を見ても有意義な事業であると受け止めています。

**「老人クラブ」二〇〇万人会員増強運動」の平成二十七年状況について**

平成二十七年年度の会員増強運動の概要ですが、全国六十二都道府県・指定都市老連の二次次目標二十万七千二百六十二人に対して実績は△十七万六千八百六人と大きく下回り、目標の達成及び会員が増加した老連はありませんでした。

県老連の状況ですが、目標増加数三千九百四十八人に対して実績は△二千二百五十九人で会員が増

加した老連は七老連、減少した老連が二十三老連という結果でした。

唯一目標を達成した老連は鎌倉市老連で、全老連から「二〇〇万人会員増強運動特別賞」が贈られました。

今後も、共通実施運動である、①勧誘から始めよう! ②クラブをPRしよう! ③クラブをつくらう! の三つの会員増強運動を推進し、是非、目標達成に向け取り組みをお願いいたします。

**平成28年度ゆめクラブ活性化推進事業募金活用事業**

「ニュースポーツ交流の集い開催事業」助成金 630,000円

《横須賀・三浦ブロック》	助成金額 110,000円	鎌倉市笛田公園 広場/約145人参加
《湘南ブロック》	助成金額 110,000円	寒川町田端スポーツ公園/約160人参加
《県央ブロック》	助成金額 110,000円	愛川町農村環境改善センター/約55人参加
《西湘ブロック》	助成金額 110,000円	酒匂川スポーツ広場/約100人参加
《足柄上ブロック》	助成金額 100,000円	大井町総合体育館/約90人参加
《相模原ブロック》	助成金額 90,000円	相模原市北公園スポーツ広場/約400人参加

上記のとおり、会員の皆様の身近な市町村老連支援活動に活用をさせていただきました。また、会場では参加者の皆様にも募金のご協力をいただき、ありがとうございました。これから「高齢者が健康で活動するために!」をスローガンとして、委員会で検討し活用させていただきます。今後とも募金のご協力をよろしくお願いいたします。(募金は単位クラブでとりまとめていただき、郵便払込用紙にてお振込いただけるようお願いいたします。ただし、募金は強制ではありません。)

**熊本地震災救援拠金のご報告**

《 拠金用途について 》  
地震災害の救援資金並びに被災者支援等の活動資金として

《 神奈川県老人クラブ連合会における救援拠金 》

横須賀市/195,310円	秦野市/514,323円	愛川町/142,890円
平塚市/416,563円	厚木市/934,415円	葉山町/20,000円
鎌倉市/577,762円	大和市/50,000円	寒川町/121,575円
藤沢市/287,215円	伊勢原市/268,761円	大磯町/129,952円
小田原市/747,186円	海老名市/50,000円	二宮町/394,198円
茅ヶ崎市/387,089円	座間市/179,647円	中井町/10,000円
相模原市/909,150円	南足柄市/179,025円	大井町/10,208円
三浦市/121,870円	綾瀬市/414,690円	箱根町/76,600円

救援拠金最終合計金額/7,138,429円

神奈川県老連では(公財)熊本地震老連指定の「熊本地震災救援拠金口」へ

第一次取りまとめ拠金	7月29日(月)	5,819,563円
第二次取りまとめ拠金	10月31日(月)	1,318,866円

上記のとおり送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

# ゆめクラブ 神奈川の動き



女性会議・ブロック代表者の方々が  
横浜駅西口にて募金を呼びかけました。

②  
赤い羽根  
共同募金  
街頭活動

①  
関ブロリーダー  
研修会



関ブロ会長表彰を受賞され、式典に参加した皆さん。  
左から 曾根氏（座間市老連会長）、沖田氏（鎌倉市老連副会長）、  
千川氏（綾瀬市老連会長）、田場川氏（藤沢市老連会長）

④  
功労者のつどい



県知事表彰は5団体、7個人を、  
理事長表彰は28団体、70個人を表彰しました。

③  
全国老人  
クラブ大会  
(富山市)



会長表彰を受賞された方から3名が参加しました。  
受賞者 座間氏（相模原市、右から2番目）、  
上野氏（箱根町、右から3番目）、田場川氏（藤沢市、右から4番目）

⑤  
健康チャレンジ  
フェアかながわ  
2016



みなとみらいクイーンズサークルで開催され、  
女性会議で「コグニサイズ」を紹介しました。

## 歌集「みんなで歌う 心のうた200選」 コピー版提供のお知らせ



皆様からのお問い合わせやご要望により、コピー版を提供いたします。ご希望の方は住所・氏名・電話番号・希望部数を明記の上、FAXまたはおハガキにて神奈川県老連事務局へお申込みください。

〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2  
(公財) 神奈川県老人クラブ連合会 宛  
FAX 045-312-4288

1部500円(別途送料)代金はコピー版受取後、同封の郵便払込票にてお支払いください。  
※A4サイズで1頁に2曲。両面印刷112頁です。詳細は「ゆめクラブ神奈川」のホームページでご覧いただけます。

### 県老連の動き

平成28年

7月

30〜1日 関ブロリーダー研修会（栃木県）  
（写真①）

4〜5日 全老連事務局長会議

8日 正副理事長会

8日 ゆめジャーナル発行

12日 西湘ブロックリーダー研修会

16日〜17日 関ブロ活動推進員研修会

21日 事業活動基金管理委員会  
役員・活動推進員合同研修会

27日 リーダー研修会（足柄上ブロック）

8月 24日 ゆめクラブ大学（西湘ブロック）

9月 2日 正副理事長会

21日 友愛研修会（横三ブロック）

20日 全国一斉社会奉仕の日

23日 健康づくり実践教室（湘南ブロック）

28日 友愛研修会（西湘ブロック）

29日 ゆめクラブ大学（湘南ブロック）

10月 1日 赤い羽根共同募金街頭募金活動（写真②）

3日 ゆめクラブ大学（足柄上ブロック）

5〜6日 全老連「女性リーダーセミナー」

7日 理事会・正副理事長会

11〜12日 関ブロ連絡協議会（群馬県）

13日 ゆめクラブ大学（横三ブロック）

17日 ゆめジャーナル編集委員会

20日 ゆめクラブ大学（横三ブロック）

25日 リーダー研修会（湘南ブロック）

11月 27日 ニュースポーツ交流会（横三ブロック）

4日 正副理事長会

9〜10日 全国老人クラブ大会（富山県）  
（写真③）

11日 ゆめクラブ大学（西湘ブロック）

18日 功労者のつどい（写真④）

24日 リーダー研修会（湘南ブロック）

27日 健康チャレンジフェアかながわ（みなとみらい）  
（写真⑤）

12月 2日 ゆめクラブ大学（足柄上ブロック）

6〜7日 全老連会長会議

7日 友愛研修会（湘南ブロック）

9日 正副理事長会

12〜13日 県老連役員宿泊研修会

16日 事業活動基金管理委員会